

業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4年 11月 7日 (13:30~14:00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	6人	3人	19人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・申し送りだけでは伝達ミスもある為、ミーティングやカンファレンスにて、スタッフ間での情報共有を図れるようにする。 ・送迎や訪問時以外にもご利用者様やご家族様とじっくりと話を聞いたり、寄り添える時間を持ち、職員関係づくりができるようにする。家族、介護者の不安・ニーズ把握
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の申し送り、記録、アセスメントシート、月1回のミーティング、夜のカンファレンスを行い、スタッフ間の情報共有を図ることができた。 ・送迎や訪問時以外にもご利用者様やご家族様の話を聞いたり、寄り添える時間を持ち、職員との関係づくりをすることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	13	4	2	19
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	12	6	1	19
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	12	2	2	19
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	7	9	2	19

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・月1回のミーティング、夜のカンファレンス、日々の申し送り、記録、アセスメントシートで情報共有できている。参加できない時は、参加していた職員や資料を確認している。 ・本人や家族、介護者が必要としている支援をアセスメントし、サービス (支援) できている。 ・利用開始前に、性格や好きな物等、事前に確認している。 ・本人の思いやご家族の希望に添ったプランや現在の状況の説明を共有できている。 ・入浴介助や排泄介助時の声かけで利用者様に少し寄り添う事ができる。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・余裕がなく、業務優先になり、本人や家族が必要としている支援ができていないか確認できていない。 ・送迎時など、乗車の安全に気を取られ、家族と話す時間があまりない為、家庭や地域等でどのような関わりがあり、日頃どのような生活状況かあまり理解できていない。 ・ご本人とご家族の思いに違いがあり、ご家族の思いの方が強い支援になってしまっている方がいる。 ・初回ご利用前にしっかりと情報を確認しきれていない事がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・日々の申し送り、カルテ、アセスメントシート他、継続して月1回のミーティング、夜のカンファレンスを行い、スタッフ間での情報共有が図れるようにする。 ・送迎時や訪問時に、ご家族（介護者）が何か困り事や悩んでいる事がないか、こちらから声掛けを行い、家族、介護者の不安・ニーズをスタッフで共有する。 	

事-①

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4年 11月 7日 (13:30~14:00)
------------------	-----	----------------------------

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	5名
-----------------------	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	7人	10人	2人	19人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1人の目標「～したい」やゴールが違うため、把握できないことがある為、日々の記録用紙に個人の短期目標、サービス内容を入れて、職員全員が常に確認でき、把握しやすいようにする。 ・「興味関心チェックリスト」を使用して、意欲の低下した方に対しての聴取や興味のもてるものを引き出していけるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の記録用紙に個人の短期目標、サービス内容を入れて、職員全員が常に確認でき、把握しやすくなった。一人一人の目標に意識が持てるようになった。 ・「興味関心チェックリスト」の使用ができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0	9	8	2	19
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	8	9	2	19

③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	7	10	2	19
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	4	8	6	19

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・日々の記録用紙に個人の短期目標、サービス内容を入れて、職員全員が常に確認でき、本人の目標が把握できるようにしている。 ・本人、家族からの聞き取り、職員から聞いた内容（本人の～したい気持ち）で計画を立てている。 ・月1回のカンファレンスで本人の目標に少しでも近づける様、話し合いしている。 ・実践した事は記録するようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・興味関心チェックリストを職員が周知できていない為、使用していない。 ・ミーティングやカンファレンスの時間が十分に取れていない為、細かい部分まで振り返ったりできていない。 ・認知面の違いがあり、みんなが一緒にとという行動が難しい為 ・業務に追われ、細かい所までの記載ができていない、職員同士での話し合いができず対策できていない。 ・サービス計画書が変更になった時など、都度目を通せていない。 ・意欲低下した方に対しての聴取が不十分 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・本人、家族からの聞き取り、職員から聞いた内容（本人の～したい気持ち）計画をカンファレンスでスタッフに情報共有を行い、「～したい」を目指した日々のかかわりを持てるようにする。 ・「興味関心チェックリスト」だけではなく、意欲の低下した方に対しての聴取や興味のもてるものを引き出していけるようにする。 	

事業計画・ミーティング実施	事② 実施日 令和 4年 11月 7日 (13:30~14:00)
---------------	--------------------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー 5名
------------	---------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	1人	5人	5人	8人	19人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の個別カンファレンスやモニタリングの時に、情報収集・共有をして「以前の暮らし方」を10個以上把握出来る様にする。センター方式の・心身の情報（私の姿と気持ちのシート）と・暮らしの情報（私の暮らし方シート）について、職員に知ってもらい、本人の自宅での生活環境を理解する。 ・ミーティングや個別カンファレンスで本人の声にならない声をチームで言語化できるようにする。
---------	--

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ミーティングや個別カンファレンスで本人の声にならない声をチームで言語化することができた。
- ・センター方式の心身の情報（私の姿と気持ちのシート）と暮らしの情報（私の暮らし方シート）について、職員に知ってもらう機会が作れなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計（総人 数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1	2	8	8	19
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	3	12	3	1	19
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2	5	8	4	19
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	4	12	2	1	19
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	3	11	4	1	19

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・体調の変化、本人の気持ちに気づいた時は、その都度共有できており、即時的に支援できている。
- ・本人の状況に合わせた食事、入浴の仕方等を報告や相談している。
- ・通所であまり話されない方でも、自宅（訪問）では色々話していただき一日の内容を聞く事ができる。
- ・常に顔色やバイタル等に気配りし、自宅での家族関係や生活状況を職員に聞くよう心掛けている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・「以前の暮らし方」10個以上把握できていない。
- ・センター方式が習慣化されていない。
- ・今現在の生活の話題が多く、話題になったとしても記録に残すという意識がなかった。
- ・体調（病気）に関しては知識不足がある。 ・本人の声にならない声を言語化できていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・引き続き、ミーティングや個別カンファレンスで本人の声にならない声をチームで言語化できるようにする。
- ・利用者の個別カンファレンスやモニタリングの時に、情報収集・共有をして「以前の暮らし方」を10個以上把握出来る様にする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4年 11月 8日 (13:00~13:30)
------------------	-----	----------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	5名(羽賀、山本、加藤、野路、池田)
---------------	------	---------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	5人	11人	19人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 利用者や介護者等の困りごとや問題行動等の発信だけではなく、担当者会議にも参加をお願いして防災時や必要時には連携が図れるように、民生委員や区長に情報共有を行う。また、利用者と地域の関係が切れないように地域資源を活用し、支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 担当者会議への参加はお願いできなかったが、防災時や必要時には連携が図れるように、民生委員や区長に情報共有は行った。独居のご利用者様には、地域資源の活用、支援を行う事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	5	9	4	19
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	5	5	9	19
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	8	6	19
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	2	6	10	19

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 独居の利用者に関しては、民生委員や区長へ情報共有できている。 本人や家族へ、事業所が直接接していない時間どの様に過ごしていたか聞いてみる(担当者会議や送迎時) 物忘れの周辺症状や生活課題は家族にもお知らせしている。 利用者さんの生活スタイルは、本人や家族から聞き理解できている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
---------	-------------------------------

- ・民生委員や区長さんとの会議の日程調整が難しい。
- ・地域資源の利用を提案しても実際に利用につながらない事も多い（使える利用者が少ない）
- ・通所に来ていない時の本人の過ごし方を分かっていない。
- ・どの様な地域の資源があるのか把握できていない、どうやって利用していいか分からない。
- ・独居の方で近くにご家族がいらっしゃる方に対しての支援の介入の仕方が良く分からない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・前回は引き続き、利用者や介護者等の困りごとや問題行動等の発信だけではなく、担当者会議にも参加をお願いして防災時や必要時には連携が図れるように、民生委員や区長に情報共有を行う。また、利用者と地域の関係が切れないように地域資源を活用し、支援を行う。

事一④

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4年 11月 8日 (13:00~13:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計（総人 数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	10人	2人	5人	19人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 日々の関わりや変化等、ミーティングや個別のご利用者カンファレンスで、職員間で共有する時間を持ち情報共有を行う。本人の状態やニーズに合わせた「通い」「訪問」「宿泊」を妥当適切に提供し、柔軟な支援ができるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 日々の関わりや変化等、ミーティングや個別のご利用者カンファレンスで、職員間で共有する時間を持ち情報共有ができた。本人の状態やニーズに合わせた「通い」「訪問」「宿泊」を妥当適切に提供し、柔軟な支援ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計（総人 数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	3	9	7	19
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2	9	2	6	19
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	4	10	2	3	19
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	2	12	3	2	19

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日々の関わりや変化等、ミーティングや個別のカンファレンスで、職員間で情報共有できている。 本人のその日、その時の状態やニーズに合わせて柔軟な支援（対応）ができている。 変化に気づいた時は記録したり、口等で伝える等、職員間で共有している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
---------	-------------------------------

- ・通いや宿泊に関しては、家族の意見での提供が主になってしまっている。
- ・コロナ禍もあり、地域の資源の把握ができていない、活用が進んでいない。
- ・家族の方と利用者様の希望の違いがある（宿泊を希望する、希望しない等）
- ・地域の資源を使つての支援ができていない。
- ・予測が不十分だったり、経験・配慮・知識・理解不足

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・家族の意見が主にならないように、地域資源を活用して、本人の状態やニーズに合わせた「通い」「訪問」「宿泊」を妥当適切に提供し、柔軟な支援ができるようにする。
- ・日々の関わりや変化等、その日の記録に記入し、ミーティングや個別のご利用者カンファレンスで、職員間で共有する時間を持ち情報共有を行う。

事-⑤

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 11月 8日 (13:30~14:00)

6. 連携・協働

メンバー 5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計(総人 数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	3人	10人	19人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・申し送り帳やモニタリング、個別カンファレンスで、その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）の情報共有を行い、利用状況が把握できるように職員へ周知する。・担当者会議の議事録を、職員が確認しやすい様に工夫をし、周知する。・地域の方と合同で防災訓練や研修を行い、地域の方と防災時や必要時に連携が図れるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・申し送り帳やモニタリング、個別カンファレンスで、その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）の情報共有を行い、利用状況が把握できるように職員へ周知できた。・担当者会議の議事録を、職員が確認しやすい様な工夫 をし、周知する事ができた。・地域の方と防災時や必要時に連携が図れるように、地域の方と合同で防災訓練や研修を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計(総人 数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	4	1	14	19
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	0	2	16	19
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	1	4	13	19
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	0	2	16	19

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・担当者会議の際に、その他のサービス機関も一緒に行っている。・町内のサロン会を職員が一緒にする事ができた。・色々な催し、活動、サロンに参加している。・町内の避難訓練に参加できた。・プラン更新や状態が変わった時には、できる限り集まってもらい、担当者会議をしている。・利用状況について、申し送り帳の記入、カルテの保管場所が整っていて確認しやすい。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・自治体や地域包括センターとの会議に参加ができていない。
- ・登録者以外の高齢者や子供等の地域住民が事業所を訪れるのは、コロナ禍になってからはほぼ行えていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との担当国会議の議事録を申し送り帳やモニタリング、個別カンファレンスで、情報共有を行い、職員へ周知する。
- ・前回同様引き続き、地域の方と合同で防災訓練や研修を行い、地域の方と防災時や必要時に連携が図れるようにする。

事-⑥

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 4年 11月 8日 (13:30~14:00)
7. 運営	メンバー	5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	6人	7人	19人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、年に1回の「防災訓練」以外にも、積極的に地域と協働した取り組みを行う。 職員が意見箱を活用しやすいように工夫する。 個人面談を行う機会を増やし、職員が意見を遠慮なく言えるようにする。 事業所のありかた（小規模多機能）について研修を通して、再度職員へ周知していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 年に1回の「防災訓練」以外にも、積極的に地域と協働した取り組みを行う事ができた。 意見箱の活用や個人面談を増やす機会は出来なかったが、職員から遠慮なく意見が言えていた。 事業所のありかた（小規模多機能）について、職員が研修に参加することで周知できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	1	3	11	4	19
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	9	4	5	19
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	3	6	9	19
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	3	4	11	19

できている点	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の方からの意見や苦情、運営推進会議の議事録を回覧して、運営に反映するようにしている。 利用者、ご家族、地域の方の意見を管理者に伝え、対応できている（申し送り、ミーティング、カンファレンス等）。情報共有して、より良くサービスを受けて頂くようにしている。 防災訓練やサロンなど、地域と協働して取り組んでいる。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
---------	-------------------------------

- ・個人面談を行う機会を増やす事ができなかった。
- ・地域の方と交流する機会がない。地域の方からの意見や苦情等の内容が分からない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・利用者、ご家族、地域の方の意見を（申し送り、ミーティング、カンファレンス等）情報共有して、より良くサービスを受けて頂くよう、運営に反映していく。
- ・地域の方からの意見や苦情、運営推進会議の議事録を職員全員が回覧できるようにする。
- ・引き続き、年に1回の「防災訓練」以外にも、積極的に地域と協働した取り組みを行う。

事業報告口頭版：ミーティング様式

事一⑦

8. 質を向上するための取組み

メンバー

5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	6人	8人	5人	19人

前回の改善計画

- ・ヒヤリハットの用紙を色々な箇所に置き、直ぐに記入できるようにする。ミーティングや申し送りで職員へ周知していく。
- ・リスクマネジメントについて勉強、研修を行い、職員全員がリスクマネジメントに取り組みできるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ヒヤリハットの用紙を色々な箇所に置き、直ぐに記入できるようにした。ヒヤリハットがあった場合は、申し送りやミーティングで職員へ周知している。
- ・スキルアップの為に、研修（職場内・オンライン）で参加し、研修を通してリスクマネジメントの取り組みができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	8	5	4	19
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	6	5	6	19
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	5	12	19

④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	5	6	19
---	---------------------	---	---	---	---	----

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・スキルアップの為に、研修（職場内・外）に参加できている。 ・ヒヤリハットがあった場合は、申し送りやミーティングで職員へ周知している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・職場外にどのような研修があるのか把握できていない、時間の都合等で参加できない。 ・地域連合会へ参加の機会がない。 ・口頭で伝えた事で共有したと思い、ヒヤリハットの記入を忘れている。 ・リスクマネジメントに取り組んでいない、意識できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットが出た時に直ぐに記入できるように、ヒヤリハットの用紙を色々な箇所に置いて、職員に周知する。 ・研修（職場内、外、オンライン）に職員が参加できるように、研修内容を申し送りやミーティングで周知する。又職場内の研修に関しては、日程や時間等調整をする。 	

	事-⑧	
--	-----	--

9. 人権・プライバシー	メンバー	5名
--------------	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	1人	13人	1人	4人	19人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の申し送り時やミーティング等をする場所を検討する。（利用者に聞こえない様に配慮する） ・個人情報（記録・業務日報）等利用者の情報が記入されている物の扱いや管理に注意をする。 ・利用者のプライバシー保護に常に意識を持ち、ケアの中で配慮不足にならない様に意識を持つ。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の申し送り時やミーティング等する時に、利用者に聞こえない様に配慮して行っている。 ・個人情報（記録・業務日報）等利用者の情報が記入されている物は見えないように場所を変更した。 ・利用者のプライバシー保護に常に意識を持ち、ケアの中で配慮不足にならない様に注意している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計（総人 数）
①	身体拘束をしていない	9	10	0	0	19
②	虐待は行われていない	10	9	0	0	19
③	プライバシーが守られている	3	15	1	0	19
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	2	3	14	19
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	10	4	0	19

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報（記録・業務日報）の置く場所を変えて、扱いに注意できている。 ・ 身体拘束、虐待が行われないように、虐待防止委員会を開いて意識できている。 ・ 言葉使いを意識している、声かけのトーンや大きさ等に気を付けている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 成年後見制度を希望する人がいない為、まだ活用していない。制度をよく理解していない。 ・ 声かけする時に耳元で伝えてはいるが声が大きくなる、ミーティング等、話している内容が聞こえてしま う。 ・ 事務所の施錠で個人情報を保管している為、鍵付きの棚がない、場所が確保できない。 ・ 記録ファイルや連絡帳が出しっ放しになっている事がある。注意不足、管理不足。 ・ 難聴・認知症の方や義歯が合わず話しづらい方の声かけ、傾聴の意思疎通が上手くできない。 ・ 最初は配慮していると思っ ていても、なかなか伝わらずにプライバシーの保護に欠けている時がある。 ・ トイレ使用時の立ち入りする際のドアの開け閉め、カーテンの閉まり具合等に配慮が足りない事もあった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体拘束、虐待につながる不適切なケアが行われないように、虐待防止委員会を開いて、職員全員が意識し ていく。 ・ トイレ使用時の立ち入りする際のドアの開け閉め時には、パーテーションやカーテンを使用してプライバシ ーに配慮する。 ・ 記録ファイルや連絡帳が出しっ放しになりやすい為、置き場所等を変更し個人情報の扱いに注意する。 	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人 誠 医会	代表者	理事長 月岡 幹 雄	法人・事業所の特徴	法人では、内科診療所、デイサービス1か所、小規模多機能居宅介護、看護小規模多機能居宅介護、訪問看護ステーション、住宅型有料老人ホーム施設を運営しています。徒歩5分以内の地域で運営しているため、医療と介護の連携が取りやすい環境です。小規模多機能ホームここでは積極的に地域行事に参加し、ご利用者
事業所名	小規模多機能 ホーム こころ	管理者	羽賀 人 美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	1人	1人	1人	人	4人	人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 今後も、職員用の意見箱の活用や個人面談を行い、職員やパート職員も意見が言える環境作りをしていく。 引き続き、月に1回夜にカンファレンスの開催をして、職員全員に情報共有を行う。カンファレンスに参加できない職員は、資料や書面で確認をする。 今後も、短時間勤務のパートさんも研修に参加できるように、オンライン研修や開催時間を 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所自己評価に全員で取り組んでいることがわかる。 月1回夜にカンファレンスの開催やオンライン研修の参加を行い、職員全員で取り組んでいた。 		<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、月1回夜にカンファレンスの開催をする。カンファレンスに参加できない職員は、資料や書面で確認をして、職員全員に情報共有を行う。 短時間勤務のパートさんも研修に参加できるように、開催時間を昼に行ったり、オンライン研修を行う事で、研修に参加しやすい環境づくりをする。また、参加できなかった
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策をしながら、地域との交流を図っていく。 前回の改善計画「サロンを年に3回行い、地域との交流を図る。」 「こころで地域交流の活動を行う際には、今まで同様に老人会の回覧板 	<ul style="list-style-type: none"> 本多町のサロン会に、こころの職員が出向いてくれた事で、交流が図れた。 感染症予防の為、事業所に行く機会があまりなくなってしまった。 	<ul style="list-style-type: none"> 近所を上手く活用している。 地区の行事もなかなかできない中、色々な活動を良くやっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策をしながら、地域との交流が図れるようにする。 感染状況が落ち着いたら、家族や地域との交流の場を増やしていく。

<p>C. 事業所と地域の かかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・”新型コロナウイルス“が落ち着いたら、感染症対策をしながら、少しずつイベントや行事を行い、地域の方にも声掛けをして参加して頂く。 ・引き続き本多町と合同での防災訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区の防災訓練や本多町のサロン会に、こころの職員が参加した。 ・お散歩している時等、ご近所の方にお会いした時には、あいさつをしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外に出かける行事（散歩やお買い物等）があるのは、素晴らしい。 ・利用者さんが活動に積極的に入るのはいい事だと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染状況が落ち着いたら、感染症対策を行いながら、地域のイベントや行事に参加。相談しやすい事業所（場所）を目指す。 ・毎月の通信の配布や、運営推進会議を通して、地域の方に事業所を知っ
<p>D. 地域に向いて 本人の暮らしを 支える取 組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時に地域の方と連携して対応できるように、緊急時の対応AEDの研修等も一緒に行っていく。 ・引き続き、こころ通信や運営推進会議の案内等、連絡物に関して市役所や町内 	<ul style="list-style-type: none"> ・外で日光浴やランチをしたりして、外へ出る機会を作った。 ・地区の防災訓練に、こころの利用者が職員と一緒に参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご高齢者はなかなか外に一步出るのも難しいので、外に出る習慣はいいと思います。 ・日光浴は骨粗鬆症にもいいですね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、利用者本人が住んでいる地域の方（区長、民生委員）を交えた会議も行っていく。 ・感染状況が落ち着いたら、利用者本人が住んでいる地域の行事やイベントへの参加も少しずつ行っていく。
<p>E. 運営推進 会議を 活かした 取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、町内の委員さんに運営推進会議の日程を確認する。 ・“新型コロナウイルス感染症”予防の為、運営推進会議を中止した際には、資料を配布する。 ・引き続き、運営推進会議の議事録のファイルを開 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、利用者本人が住んでいる地域の方（区長、民生委員）を交えた会議も行っていく。 ・感染状況が落ち着いたら、利用者本人が住んでいる地域の行事やイベントへの参加も少しずつ 	<ul style="list-style-type: none"> ・その都度、町内の委員さんに運営推進会議の日程を確認している。 ・ご家族の参加が少ない。 ・今年も“新型コロナウイルス感染症”予防の為、地域との取り組みが 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の案内文を配布する時に、参加できなかったご家族や委員の方に知ってもらう為に、前回の運営推進会議の報告書を一緒に添付し配布する。 ・管理者、ケアマネージャー以外の他の職員にも、運営推進会議に参加し

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、毎年9月に行われている地区(町内)の防災訓練に、こころ職員も参加していく。 ・施設での避難訓練にも地域の方に参加してもらう。 ・訓練以外にも防災の研修等があった場合は、町内の人にも一緒に参加してもらう。 ・災害時用の必要物 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体での防災訓練を町内の方にも参加して頂いた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・“コロナ”の感染拡大もあり、避難訓練や防災の研修等に声かけして、一緒に行く事が難しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、毎年9月に行われている地区(町内)の防災訓練に、こころの職員も参加していく。 ・施設での避難訓練や防犯訓練にも地域の方へ声かけし、参加してもらう。 ・訓練以外にも防災や防犯の研修等があった場合は、町内の人にも一緒に参加してもらう。
----------------------------	---	--	--	---